

遊漁者の皆さんへ

# 紋別・海のルールガイド

☆トラブルを防ぐために…漁業者が設置した網や養殖施設、操業中の漁船には近づかないでください。

☆資源保護のために…小さなカレイ類（全長18cm未満）はリリースしてください。

☆海難防止のために…衝突防止のため遊漁船には、必ずレーダー反射板を装備してください。

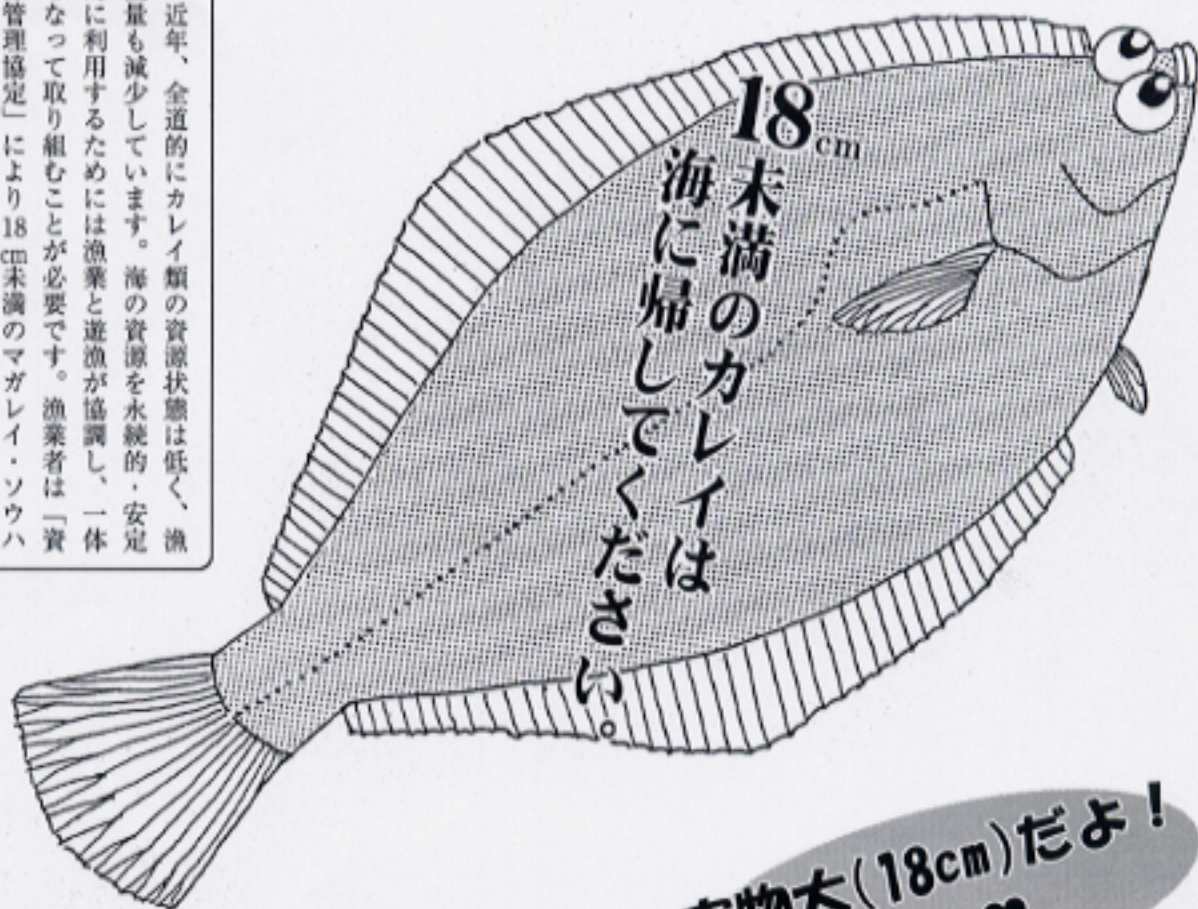
（できるだけ高い位置が効果的です）

☆万が一のために…漁船と連絡できる無線機や携帯電話等を搭載してください。

海難事故に対する保険へ忘れずに加入してください。

## 資源保護に協力を！

近年、全道的にカレイ類の資源状態は低く、漁獲量も減少しています。海の資源を水続的・安定的に利用するためには漁業と遊漁が協調し、一体となって取り組むことが必要です。漁業者は「資源管理協定」により18cm未満のマガレイ・ソウハチは捕らないようにしています。紋別マガレイの維持、回復のために遊漁者の皆さんもご協力願います。



実物大(18cm)だよ！  
よろしくね♡

問い合わせ先 水産課漁業振興係 ☎ 2 1 1 1 内線 2 5 9 番  
紋別漁業協同組合 ☎ 2 1 3 1 番



## 紋高養通信

### 「紋高養生徒、ことしも 札幌よさこいソーランで熱演」

北海道の初夏の風物詩「札幌よさこいソーラン祭り」で、今年も紋高養の生徒たちが元気な踊りを披露しました。紋高養のよさこい舞踊は、生徒が学校を卒業して社会人になった後でも母校の踊りに自主的に参加することができるように、初めて出場した平成10年から8年間、振り付けをいっさい変えずに続けてきました。今年も6月11日と12日の両日に大勢の卒業生が札幌に集まって、紋別から出かけた在校生たちと合流しました。一緒に踊るのはぶっつけ本番ですが、踊り手全員の気持ちはひとつにまとまり、息のあった踊りを披露することができました。

毎年、沿道の観衆から大きな拍手や温かいかけ声をかけていただきます。今年も「がんばっているね」「一生懸命に踊っているね」「感動したよ」などと、



「パレードの様子です。会場と一体になって熱い踊りを披露しました。」



「パレード賞の賞状と盾が代表生徒に手渡されました。」

大勢のお客さんが惜しめない賛辞を贈ってくれました。新琴似会場ではパレード賞を受賞しました。紋高養チームの心を通わせたひたむきな表現が、観衆の胸を打ったのでしょうか。生徒たちはこれを励みに、ますます腕を磨いていくことと思います。

本校のよさこいソーラン祭りへの参加に、今年も市内の多くの方々からご芳志をいただきました。応援してくださった方々に厚くお礼申し上げます。

## 紋別養護学校通信

### 「高等部 クリーン作戦」

高等部の生徒が、総合的な学習の時間に「クリーン作戦」として、大山町3丁目の清掃活動を行いました。一回目の活動は5月に行われる予定でしたが、雨で中止となってしまったため6月21日に活動が行われました。

この日はとても日差しが強く暑い日でしたが生徒たちは元気に歩いて道端に落ちているゴミを見つけ、持っているゴミ袋に入れました。およそ一時間で清掃活動を終えて学校に戻り、空き缶、ペットボトルといった資源ゴミ、ビニール類、その他の一般ゴミの3つに分別をしました。そして最後に自分たちが集めて分別したゴミを清掃業者の方に処理をお願い



してこの日の学習が終了しました。

高等部では今年度の「クリーン作戦」を5回行う予定です。

この「クリーン作戦」では、ゴミを拾い分別するという活動だけではなく、普段生活している学校周辺及び町内の清掃活動を行うことを通して、身近な地域の環境について意識することや、地域の人とかわかることで自分の行ったことが役に立ったという達成感を持つこと、「地域のために」自分ができることをするというボランティア精神の伸長を図ることをねらいとして取り組んでいます。